

⑥「芸術・芸能プログラム」：人と人の心をつなぐ

芸術・芸能プログラムでは、伝統文化としての祭、儀礼、伝承という生活知（しきたりによって集団を結びつけているもの）を通して、「個」および「社会」の形や仕組みを学ぶことを目指している。さらに言語的手段と非言語的手段をつなぐ感性（人間の感覚の働き）について探求し、表現力豊かなコミュニケーション力を持つために必要な能力を養成する。

〈活躍が期待される分野、進路〉

マスコミ・出版関係職員、イベント企画、企業の広報担当

〈芸術・芸能プログラム全科目〉

科目名	授業形態	配当年次	単位数	科目区分
宗教と芸能	講義	1・2・3・4	2	総合教育科目
世界の文学1	講義	1・2・3・4	2	
世界の文学2	講義	1・2・3・4	2	
民俗学概論	講義	1	2	歴史文化学科専攻科目
民俗学と現代社会	講義	2・3	2	
宗教民俗学	講義	2・3	2	
文化人類学概論	講義	2・3・4	2	国際文化学科専攻科目
身体コミュニケーション	講義	2	2	体育学科専攻科目

〈履修モデル〉

・生活知〈祭、儀礼、伝承〉探究モデル

科目名	授業形態	配当年次	単位数	備考
宗教と芸能	講義	1・2・3・4	2	
民俗学概論	講義	1	2	
民俗学と現代社会	講義	2・3	2	
宗教民俗学	講義	2・3	2	
文化人類学概論	講義	2・3・4	2	

・感性〈演劇、芸能〉探究モデル

科目名	授業形態	配当年次	単位数	備考
宗教と芸能	講義	1・2・3・4	2	
世界の文学1	講義	1・2・3・4	2	
世界の文学2	講義	1・2・3・4	2	
文化人類学概論	講義	2・3・4	2	
身体コミュニケーション	講義	2	2	